

平成26年2月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

＝本会議インターネット放映のお知らせ＝

本会議の様子は、自宅のパソコンで見ることができます。

袋井市のホームページに接続し、袋井市議会のコンテンツの中の「袋井市議会のインターネット中継」をクリックしてください。

ホームページアドレスは、次のとおりです。

袋井市 <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp>

袋井市議会（インターネット中継）

<http://dvlsv.city.fukuroi.shizuoka.jp/view/2.html>

●傍聴者の皆様へ：携帯電話はマナーモードに切り替えをお願いします。

一般質問通告議員

3月4日（火）午前

質問順序	質問形式					ページ
1番	一問一答	兼	子	春	治	議員 …… 1
2番	一括	山	田	貴	子	議員 …… 2
3番	一括	廣	岡	英	一	議員 …… 3

3月4日（火）午後

質問順序	質問形式					ページ
4番	一括	村	松	尚		議員 …… 5
5番	一括	大	場	正	昭	議員 …… 6
6番	一括	田	中	克	周	議員 …… 8

3月5日（水）午前

質問順序	質問形式					ページ
7番	一括	寺	井	紗	知	子 議員 …… 9
8番	一括	沼	上	賢	次	議員 …… 10
9番	一括	戸	塚	哲	夫	議員 …… 11

3月5日（水）午後

質問順序	質問形式					ページ
10番	一括	大	石	重	樹	議員 …… 12
11番	一括	伊	藤	謙	一	議員 …… 15
12番	一括	鈴	木	弘	睦	議員 …… 16

3月6日（木）午前

質問順序	質問形式					ページ
13番	一問一答	高	橋	美	博	議員 …… 17
14番	一括	岡	本	幹	男	議員 …… 19

質問順序	1	議席番号	9	質問者	兼子春治
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《一問一答》					
1	<p>パートナーシップと地域コミュニティの推進について</p> <p>新年度公民館のコミュニティセンター化モデル事業やコミュニティ施設「豊沢ふれあい会館」が開館し、市民と行政のパートナーシップが本格的に推進される。昭和53年から36年ぶりの大きな制度の改正であることから、しっかりした制度設計のもとに推進することが必要である。</p> <p>(1) 現公民館のシステムは設置基準・運営組織も理想的であると思うがどうか。</p> <p>(2) 公民館をコミュニティセンターに移行するために制度上問題点はないか。</p> <p>(3) モデル事業として三川と浅羽東公民館を選んだ理由は。</p> <p>(4) モデル事業の他の公民館への水平展開・移行の考えは。またその時期は。</p> <p>(5) 新たに配置する職員の具体的職務内容は何か。三川と浅羽東公民館の勤務形態と時間の差はなぜ必要か。</p> <p>(6) 指揮命令系統が三川と浅羽東公民館で違うのはなぜか。</p> <p>(7) コミュニティの新たな展開について</p> <p>ア イメージとして「袋井市協働まちづくり事業」を発展推進すると思っていたが、具体的な事業は何か。</p> <p>イ グラウンドワーク三島への職員派遣研修の効果は。</p> <p>ウ 地域担当職員の職務と役割は。</p>				
2	<p>高校教育について</p> <p>近年少子化に加え高校進学が普通科偏重であることから、専門高校は生徒数が減少の傾向にある。地域の産業を支える専門性を備えた人材を育てるため、袋井商業高校を5年制に移行しようとする動きがあるが市としてどのように対応するか。</p> <p>(1) 「5年制袋井商業高等学校の新設」について市長の考えは。</p> <p>(2) 5年制移行への問題点は。また実現のため市としてどのような支援ができるか。</p>				
3	<p>個性あるまちづくりについて</p> <p>従前「環境デザイン委員会」が設置され、潤いのある都市空間の創出や袋井らしさを出すために大きな役割を果たしてきた。今後も個性あるまちづくりを進めるために。</p> <p>(1) 環境デザイン委員会のような委員会を設置する考えはないか。</p> <p>(2) 建物・橋等を建築・建設する場合に地域の特色や袋井らしさを出す視点が必要では。</p> <p>(3) 市道東同笠油山線の（仮称）新松和橋の欄干を特色付ける考えは。</p>				

質問順序	2	議席番号	7	質問者	山田貴子
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
1	<p>袋井市総合体育館建設候補地について</p> <p>日本一健康文化都市にふさわしい総合体育館の整備構想に伴った建設候補地を選定すべき。</p> <p>(1) 候補地として4カ所に絞りこみましたが、その後の進捗状況を問う。</p> <p>(2) 4カ所の内2カ所は産業振興との絡みがあり、今後も市としての企業誘致を進めるべきと思うがいかがか。</p> <p>(3) 体育館ができることによってその地域が潤い、発展できるような将来性のあるまちづくりが必要に思うがいかがか。</p>				
2	<p>合宿施設や宿泊施設の誘致を</p> <p>2019年ラグビーワールドカップを交流人口拡大の好機と捉え、合宿施設や宿泊施設の整備をすべき。</p> <p>(1) 県では、2020年の東京五輪と2019年のラグビーワールドカップの合宿誘致にエコパスタジアムを招致する動きが出ています。しかし、宿泊施設が整っていません。また、毎年エコパアリーナで行われているJOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会においても宿泊施設が必要になると思いますが、市の考えを問う。</p>				
3	<p>避難誘導について</p> <p>原子力防災訓練や、富士山噴火時の防災対策はどのように考えているのか。31キロ圏内の袋井市では、原子力防災訓練として同報無線で屋内退避と放送されましたが、それだけで良いのか疑問です。また、富士山噴火も予測されていますが、どのように避難したら良いのか問う。</p> <p>(1) バスでの集団避難か、自家用車で避難か、避難するにはどの方向に何キロ進めば良いのか、受け入れ先はあるのかとても不安です。市としての考えは。</p> <p>(2) 湊命山が完成しましたが、そこが避難場所という看板がありません。最寄りの津波避難施設への方向を示す案内板が見当たりません。また、避難場所が夜間、停電が起きた場合でも津波避難施設の方向が分かるように蓄光材使用看板を設置してはいかがか。</p>				
4	<p>市のイメージキャラクターで知名度アップを</p> <p>全国的にも人気がある「ゆるキャラ」に市としてもっとPRを。2011年にゆるキャラグランプリで優勝したくまモンはじめふなっしーが人気を高め、経済効果が億単位と言われています。</p> <p>(1) 2013年では、第2位が浜松の家康くん、9位が磐田市のしっぺいでした。当市のフッピーは163位です。その結果についていかがか。</p> <p>(2) フッピーのストラップなど作って手頃な値段で誰もが利用できるようにしたり、出生届を提出した保護者に赤ちゃんが車に乗っているのを他のドライバーに知らせる「ベビー・イン・カー」と書かれたフッピーのステッカーを作り、出産祝いにしたらいかがでしょうか。</p> <p>(3) 今年の「ゆるキャラグランプリ」に向けて市としての取り組みはありますか。</p>				

質問順序	3	議席番号	14	質問者	廣岡英一
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>津波防災と地域づくり</p> <p>本市の「地震・津波被害軽減対策アクションプログラム2013」が年度内にまとまりますが、この計画だけでは浅羽南地区の津波に対する不安や地域力低下は収束しません。そこで、財産を守る対策と将来展望について伺います。</p> <p>(1) 「静岡モデル」の検討具合はどうか。県の事業採択が難しければ、本市の事業として取り組む考えはないか。</p> <p>(2) 沿岸部企業の動向をどのように認識されているか。「ふじのくに防災・減災地域成長モデル（内陸のフロンティアを拓く総合特区）」、「南海トラフ地震対策特別措置法」等で企業への支援策はないか。</p> <p>(3) 「津波防災地域づくり法」に基づく推進計画を策定することで、どんな事業が創出されるのか。「財産を守る」有効な事業がないならば、危険地域であることを恒常化することにならないか。</p> <p>(4) 安心・安全で希望が持てる地域づくりに向けて</p> <p>ア 砂丘（砂防林）の構造調査をいつ行うのか。国・県と本市のシミュレーションは整合化されるのか。</p> <p>イ 海岸部の標高図の作成、脆弱箇所への強化策を図ることを望むがどうか。</p> <p>ウ 岩沼市との市民交流を深め、津波防災・減災の知恵を学び、活用すべきではないか。</p> <p>エ LNG南遠州パイプラインを沿岸部の発展につなげていただきたいがどうか。</p> <p>オ 合併特例債起債期間延長に伴う「海浜公園等整備事業」を、海岸部の防災と利活用を図る「地域づくり構想」として、地域住民とのパートナーシップで着手することを望むがどうか。</p>				
2	<p>定員適正化計画と浅羽支所</p> <p>本市は、平成17年度から行財政改革の一環として「定員適正化計画」を策定し、職員の削減を図っています。しかし、多くの議員から課題を指摘されています。</p> <p>(1) 定員適正化計画を、どのように捉えているか。</p> <p>ア 市民病院を除く平成17年度から23年度までの推移は、正規職員25人減、非常勤嘱託職員63人増、臨時的任用職員109人増で、非正規職員の割合は約5割であるが、直近では。また、この変化及び計画の実効性への考えは。</p> <p>イ 正規職員・嘱託職員の配置で、減った部署・増えた部署の傾向はどうか。</p> <p>ウ 市民病院を除く総人件費で、「平成17年度と23年度で1000万円の効果があった」とされるが、直近はどうか。人件費としてはそれほど下がっていないが、人件費の削減効果としてはどうか。</p> <p>エ 正規職員・嘱託職員の平均年齢と平均年収及び非正規職員の平均任用期間はどうか。</p> <p>オ 嘱託職員・臨時職員で、正規職員への採用例と職種はどうか。</p> <p>カ これまでの計画は、財政の縮減も職員の削減も計画どおりではないが、適正な計画なのか。考慮すべき課題は何か。「職員配置計画」にすべきではないか。</p>				

質問順序	3	議席番号	14	質問者	廣岡英一
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
2	<p>(2) 浅羽支所をどのように捉えているか。</p> <p>ア これ以上の縮小は支所機能ではなくなると考えるがどうか。また、支所の存続についての答弁であった「市全体の行政機関のあり方を踏まえて検討していく」とはどのようなことなのか。</p> <p>イ 組織としての支所の権限をどのように考えているか。地域づくりのための予算はどうか。</p>				

質問順序	4	議席番号	13	質問者	村 松 尚
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
1	学校給食について 食について考えさせられる事が起き、将来の日本人の食の在り方を本市として考えていく事が必要ではないか。 (1) 学校給食による食中毒が各地で発生している。本市の対策・予防はどうか。 (2) 食物アレルギーへの対応はどうか。 (3) 学校給食における地産地消の取り組みについて、現状と将来の考え方は。 (4) 和食を意識した食生活を推奨すべきだと思うが考え方は。				
2	人口減にならないまちづくりについて 人口減少は全国的にすでに進んでおり、本県も例外ではなく自治体では濃淡があるが、人口減の波にのみ込まれる前に対策が必要と考える。 (1) 社会減の進行を止める事に努めるべきではないかと思うが考え方はどうか。 (2) 少子化対策をより重点課題とすべきと思うが考え方はどうか。 (3) 子育て支援として待機児童と学童保育の本市の実態と将来への考え方はどうか。				
3	施設整備について 次期総合計画を策定する上で計画的に施設整備を考えていく時期にきている。今後の進め方を伺う。 (1) 消防庁舎整備基本構想（案）が示されたが、市民にも認識してもらいたいと思うがどうか。 (2) 中央図書館構想策定事業が平成26、27年度事業として示されたがどう進めるのか。 (3) 新総合体育館建設予定地の絞り込みは示されるのか。				

質問順序	5	議席番号	15	質問者	大場正昭
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>施政方針・新年度予算編成</p> <p>国の景気経済対策が行われている。それらを受けて「予算の見える化」「外部機関による事務事業評価」なども大切かと思う。厳しい財政状況の中、市民生活の質的向上のため、どのような点に配慮したのか。</p> <p>(1) 新年度予算編成について、市長としての感想はどうか。政策の内容、基本的な考え方と予算規模はどうか。短期・中期・長期に立った財政見通しについて、どのように捉えているか。</p> <p>(2) 超高齢化社会に向け、「市民と行政のパートナーシップ」による各分野における展開策、仕組みづくりが必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 都市経営の向上、行財政基盤の安定・強化策についてはどうか。 ア 次期総合計画の取り組み方は。 イ 市政推進の行政組織のあり方は。</p> <p>(4) 「健康」→心・体・地域（社会）の体系づくりを。①心と体の健康、②地域と社会、③都市と自然の健康の3つに区分変更した理由は何か。どこに、そのねらいがあるのか。また、「健康」づくりの理念はどうか。</p> <p>(5) 行政経営（総合計画）の視点から、農を活かしたまちづくりの推進について、新年度の体系的な取り組みと課題は何か。</p> <p>(6) 次期総合計画策定に向けた基本的な考え方は。市全体の土地利用の在り方、取り組み状況と今後の進め方はどうか。新消防庁舎の予定地決定など、個別案件が先行していると思うがどうか。</p>				
2	<p>心と体の健康</p> <p>次に、新年度予算編成の中で、重点取り組み項目について伺う。個別事業の実施は、基本方針に基づき行うものと考えている。</p> <p>(1) 「歩く」施策について 「歩いて楽しいまちなかプロジェクト」の推進と、今日までの市内ウォーキングコースとの整合性はどうか。図られているのか。</p> <p>(2) 「サイクルタウン推進事業」について ハード面・ソフト面における基本的な考え方は。</p> <p>(3) 施政方針において、文化事業の推進についての記述がないと思うが、どのように考えているのか。</p>				
3	<p>地域と社会の健康</p> <p>(1) 自主防災組織について ソフト面での充実対策は。例えば、図上訓練などの実施はどうか。</p> <p>(2) 「袋井宿開設四〇〇年記念事業」の実施まで2年しかない。ハード・ソフト両面の2年計画を早期に策定すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 「袋井フロンティア農園プロジェクト」「誇れるふるさとの川づくりプロジェクト」の進捗状況と、目標、着地点はどこに求めるのか。</p> <p>(4) 「市内で活躍する輝く女性支援事業」について 素晴らしいネーミングであるが、その実践計画（例えば、3カ年、5カ年など）を策定すべきと考えるがどうか。</p>				

質問順序	5	議席番号	15	質問者	大場正昭
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
4	都市と自然の健康 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「6次産業化促進支援事業」の現状と目指すところは。特に海外への展開はどうか。商工会議所との連携の考え方は。 (2) ICT街づくり推進プロジェクトの今後の展開策は。 (3) 「内陸のフロンティアを拓く取り組み」の現状と、今後の進め方はどうか。 (4) 袋井駅南地区の土地利用とまちづくりについて 議会への具体的な内容の報告は。今後、議会特別委員会の設置も考えられるが、その前に情報提供についてはどうか。 (5) 「みつかわ夢の丘公園」の開設に向けてのハード・ソフト両面の準備状況はどうか。 (6) 自主運行バスの抜本的な見直しは。地域協働バスの促進に向けて、積極的に働きかける必要があると考えるがどうか。 				
5	行政経営の展開 <p>共に生きる社会の推進の中で。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際交流協会の充実を図ってはどうか。市として、多文化共生に向けた取り組みはどうか。 				

質問順序	6	議席番号	8	質問者	田中克周
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	<p>景気対策について</p> <p>景気の回復はいまだ地方経済を活性化させるまでには至っていない。加えて4月からは消費税の増税。個人消費の冷え込みが懸念される。消費喚起を促すための対策について伺う。</p> <p>(1) まず、現在の市内景気・経済について、どのように分析され対策を考えておられるのか。</p> <p>(2) 市内の消費を高め、地域経済を活性化するために、また消費増税前の駆け込み需要を抑え、消費を4月以降にスライドさせるためにプレミアム商品券の発行を要請するがどうか。</p>				
2	<p>財政について</p> <p>地方交付税は、平成28年度から5年間で段階的に減額され、平成33年度からは、一本算定となり約7億円の減額となる。大きな問題と考え、いくつか関連事項を問う。</p> <p>(1) 歳出削減を考えたとき、可能な限り公債費を抑制することが重要と思われる。地方債残高の上限を決めるとか、年度ごとの公債費の上限を決めるとか、いろいろな抑制の仕方があると思うが、公債費についての考え方をお聞きしたい。</p> <p>(2) 臨時財政対策債の残高が年々増加傾向にある。臨時財政対策債は交付税措置のある有利な市債と説明されるが、本当に有利なのか。改めて臨時財政対策債についての認識をお聞きします。</p> <p>(3) 総務省のデータによると、平成25年度、全国81自治体がミニ公募債の発行を予定しています。市民の行政参加意識の高揚、財政情報の透明化、さらには市民の資金で、また協力で建設された施設に対する愛着心が芽生えるなど、様々なメリットが挙げられます。市民債の活用を提案しますが、御所見をお伺いします。</p> <p>(4) 平成26年度予算で補助金の一律3%カットが行われた。しかし補助金の中には、交付当初の頃とは時代が変わり、必要性が低下しているにもかかわらず継続されているものもある。全て同じスタートラインで検討すべく一旦白紙に戻し、改めて公募で審査しなおす方法を提案するがどうか。</p>				

質問順序	7	議席番号	20	質問者	寺井紗知子
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	民生委員・児童委員について 近年、全国的になってきている民生・児童委員のなり手不足は、大変な問題である。袋井市においても例外でない。次の改選期に向けて、何らかの対応が求められる。 (1) 民生・児童委員一斉改選結果をどのように受け止められたか伺う。 (2) なり手がいない現状には、多くの課題があると思うが、その対応策はどうか。 (3) 民生・児童委員協力員設置はどうか。				
2	障害者控除について 障害者手帳のない65歳以上の高齢者の確定申告における「障害者控除対象者認定」について (1) 本市の認定状況はどうか。 (2) 認定適用拡大を速やかに実行に移す考えは。				
3	袋井駅周辺のまちづくりについて この秋には、袋井駅南北自由通路・橋上駅舎が使用開始となり、駅を中心としたコンパクトシティの実現に向けて、事業が本格化してくる。推進にあたっては確実な組み立てが求められる。 (1) 歩いて楽しいまちづくりには市民の声を (2) 駅南商業施設の進捗状況について ア 事前協議申出書の受理について イ 進出を希望している開発事業者同士のまちづくりのコンペはどうか。 (3) 新幹線南側治水対策計画策定の見通しは。				

質問順序	8	議席番号	5	質問者	沼上賢次
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	行政運営 限りある財源で財政負担を減らす民間的マネジメントの導入を検討する時期となっている。 (1) 市税・国保税など主なものの滞納状況と収納率目標の取り組みの効果はどうか。 (2) 納付機会を拡大させ、納付環境の整備を図るべきと考える。ペイジー納付やシステム改修によりクレジットカード納付の早期導入を。				
2	防災・減災対策 東日本大震災を教訓に、自身と家族の命を守るべく一人ひとりが十分な水・食料の備蓄など万一のために確保し、できることから着実に防災・減災の備えを進めておかななくてはならない。 (1) 建物管理者に対する市の指導の状況はどうか。 (2) 安心・安全のまちづくりの減災対策の一つとして、エレベーター内に非常防災用品の設置ができないか。				
3	就労支援 就労継続支援として、通常の雇用が困難の方に対し就労や生活活動など、働く場所を提供され日々訓練を受けられている障害者にさらなる温かい支援制度を望む。 (1) 働く場所への通勤助成制度の創設ができないか。				
4	学校教育 「子ども議会」開催で議会や行政に関心を高めてもらい、将来のまちづくりに若い意見を市政に反映させよう。 (1) (7年間) 継続的に開催されてきたことについて、ご見解を伺う。 (2) 「子ども議会」の新規開催ができないか。				

質問順序	9	議席番号	1	質問者	戸塚哲夫
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	<p>交通安全対策</p> <p>袋井警察署管内の交通事故の死亡者が、前年から急増しました。改めて交通安全対策は重要課題である。</p> <p>(1) 交通事故抑止を目的とした信号機のない円形交差点「ラウンドアバウト」を今後の市の道路整備を進める上で検討したらどうか。</p> <p>(2) 「浮き上がる」横断歩道で歩行者の安全対策をすすめたらどうか。</p>				
2	<p>住宅用火災警報器の普及</p> <p>住宅火災で、本年度1月までに市内で3人の方が亡くなりました。2度と起こらないように対策を講じる必要があります。対策として、住宅用火災警報器の設置です。</p> <p>(1) 警報器の設置率は何%ですか。</p> <p>(2) 設置には、自治会組織・消防団の協力で地域を挙げて取り組むべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 警報器の補助制度は活用されているか。</p>				
3	<p>空き家対策</p> <p>空き家対策の取り組みと今後の進め方について伺う。</p> <p>(1) 袋井市の空き家の現状は。</p> <p>(2) 空き家対策についての市への相談件数は。</p> <p>(3) 「空き家対策条例」について、どのように検討され今後どう進めていきますか。</p>				

質問順序	10	議席番号	3	質問者	大石重樹
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>地域の防災対策</p> <p>(1) 地震津波対策について 昨年12月21日、地域住民の念願だった浅羽湊東命山の完成式典が盛大に行われ、引き続き中新田地区に命山が整備されることになりました。今後は、津波一時避難場所が早急に整備されるよう望むところでありますが、そこでお伺いします。</p> <p>ア 地域住民から特に強く、また早くと求められている防潮堤整備については遅れており、またどうなるのか見えません。県が行うべき事業であると思いますが、予算の状況によっては事業の実施が左右されることもあろうかと思えます。そこで、市単独でも事業を進めていく考えはお持ちであるか伺います。</p> <p>イ 防潮堤かさ上げ整備等、防災事業推進のための募金活動については、いつ頃から、どのような方法で行っていくお考えですか。また、ふるさと納税のメニューの中にも、防潮堤かさ上げ整備等を入れたらどうかと思えますがいかがですか。</p> <p>ウ 浅羽海岸は台風により防潮堤間際まで浸食された危険箇所もあります。海岸と防潮堤を保全するには、先人に倣って市と市民が協働して堆砂垣を作って養浜に努めることが有効であると思えますが、市はどう考えますか。</p> <p>(2) 原子力災害対策について 2月14日、中部電力は浜岡原子力発電所4号機の再稼働の前提となる新規規制基準への適合性を確認する審査を受けるため、原子力規制委員会に原子炉設置変更申請書を提出しました。</p> <p>原田市長は「浜岡原発の再稼働は認めない」と公約しているが、UPZ区域内にある袋井市長また県市長会長でもありますので、改めて見解をお伺いします。</p> <p>ア 中電浜岡原発4号機の安全審査申請及び再稼働に対して、現在どのような考えでいますか。</p> <p>イ 袋井市はUPZ区域内にあり、原子力災害が発生した場合、様々な対応が必要になると思うが、特に指揮を司る市役所機能をどこに移すつもりか、そして市民サービスをどう維持していくかなどの検討を行っていますか。</p> <p>(3) 地域防災力の強化について 国は消防・救急の広域化を促しているが、消防団は対象外としています。日常の地域防災の要となっている消防団については、団員の確保をどうするか、またそのための運営体制や行事・訓練など、活動の見直しが求められております。</p> <p>ア 消防団員の確保が難しいことについて、どのようなことが障害また原因であるか分析し、入団しやすい消防団の在り方を検討していますか。</p> <p>イ 市消防団の条例定数は651人であるが、その内、旧袋井市は10分団400人体制、旧浅羽町は6分団219人体制と異なります。分団体制の見直し、また再編などは考えていますか。</p>				

質問順序	10	議席番号	3	質問者	大石重樹
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一括 >>					
1	<p>ウ 2月15日、総務省・消防庁は報酬を払わない消防団の公表と待遇改善を促す方針を決めました。消防団員の待遇が団員減少の原因の一つでもあると言われているが、袋井市消防団の待遇はどのようになっていますか。</p> <p>エ 消防団員は、会社員など「被雇用者」の割合が高く、平日昼間の出動確保が課題となっているが、袋井市消防団のその割合はどうですか。</p> <p>オ 平日昼間にポンプ車の稼働に必要な5人程度の人員確保対策として、経験豊かな消防団OBや装備力がある建設業者など地域密着型企業の力を活用する考えはありますか。</p>				
2	<p>地域活性化対策</p> <p>昨年10月、「袋井市津波避難計画」及び「袋井市津波被害軽減対策アクションプラン」が見直されました。国・県が実施した津波シミュレーションに、さらに詳細なデータ収集や分析結果を加えて人的被害を軽減するもので大いに評価するものであります。</p> <p>しかし、津波浸水想定区域並びに津波避難対象区域となっております浅羽南地区では、土地・建物などの不動産実勢評価は著しく低下するとともに、流動化も困難な状況になっており、所有者は大変厳しい現実直面しております。手放したくてもほとんど買い手は無い。数少ない売買例では、売却額に対し固定資産評価額の方が上回ることもあり、課税への苦痛感や今後への不安感が増しております。</p> <p>市南部の津波避難対象地域からの人や雇用の流出を防ぎ、暮らしや仕事が続けられ、活性化を図るためには、思い切った以下の施策が必要であると思っております。</p> <p>(1) 固定資産評価の見直しが来年度行われると思っておりますが、現状を的確に把握し実勢に見合った評価替えを行うよう要望しますが、どう対処されるか伺いたい。</p> <p>(2) 税負担の重さを感じながらフリーズ状態の不動産を保有し、納税しなければならぬ住民や事業所に対して、課税軽減措置をとってほしいと思っております。</p> <p>また、新たに該当地域に住もう、あるいは事業を行おうと不動産を取得し、活性化の助けになる方々に対しても、同じく課税軽減措置をとることを望むがいかがですか。</p> <p>(3) 袋井市独自の強靱な地震津波対策に伴って派生した問題を解消し、活性化のためのハード・ソフト両面の施策「袋井モデル」を構築して、安心して誇れる地域づくりを進めるよう市政に望みますが、他市町にはない袋井市独自の施策を考えていますか。</p>				
3	<p>公民館と連携した地域づくり</p> <p>市は公民館を地域づくりの拠点施設として、将来の地区コミュニティセンター化に取り組んでおります。これまでの公民館活動に加え、業務が質・量ともに増加するため、公民館の機能の充実や組織のあり方を多角的かつ具体的に検証していくとしています。</p>				

質問順序	10	議席番号	3	質問者	大石重樹
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
3	<p>(1) 今まで公民館は旧袋井市は小学校区、また旧浅羽町は地区単位を設置基準としてきましたが、この異なる設置基準を今後統一すべきであると思うがどうですか。</p> <p>(2) 浅羽北公民館は、小学校が2校、9千人余が住む地区にあり、生涯学習などを主体とした現在でも運営面で相当大変な上に、地区コミュニティセンター化を図るには区域が大き過ぎます。浅羽北小学校と浅羽東小学校単位で区分けして、公民館がもう一つ必要であると考えますが、市はどのような配置にすべきであると考えますか。</p> <p>(3) 当地区には地域の特性が良く分かる支所がありますことから、支所の下に公民館を置いてまとめていく考え方、位置づけが望ましいと思いますがいかがですか。</p> <p>(4) 地域づくりを地域住民と地域担当職員とで取り組んでいく手法は合理的ですが、スムーズなコミュニティセンター化を図るためには、市職員経験者が核となって企画立案などに参画できればより効果的であると思いますが、そのような配置体制をとる考えはありますか。</p> <p>(5) 合併して10年が経ちますが、浅羽支所は笠原地区を含めて、地域の窓口として均衡ある発展また市民サービス面で、身近で頼りになる重要な機能を果たしてきております。市役所の組織機構として支所の今後の位置付けと在り方はどのように考えていますか。</p>				

質問順序	1 1	議席番号	4	質問者	伊藤謙一
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	<p>本市の農業振興について</p> <p>本市の主要産業の一つである農業だが近年は市内の総農家数も年々下落し、調査では約半数の農家が後継者がいない結果が出ている。従事者の空洞化を防ぐため、さらなる農業振興を図るため、今改めて市の今後の攻めの農業施策を問う。</p> <p>(1) 年々下がり続ける農家数についての改善策は。また、市内の新規就農者は近年どのくらいいるか。</p> <p>(2) 農産物の6次産業化の一つとして、海外に市場を求める事業を行っているが、目的と課題は。</p> <p>(3) 農産物のブランド化推進事業の目的と課題は。</p> <p>(4) 地元野菜の地産地消を推進しているが現状の課題は。</p>				
2	<p>国際的なスポーツイベントについて</p> <p>先日行われたソチオリンピックでは奮闘する選手たちの姿に日本中が感動を覚えた。しかし、会場や選手村等の設備に対してマスコミが各メディアで紹介したり、選手がツイッター等で直接不満を投稿する等問題点も多く挙がっている。本市も8月には中国浙江省と国際的な卓球交流を行うなど今後海外選手を本市のエコパに招くスポーツイベントを企画しているが、招くホスト側として万全の体制整備が必要だと考える。改めて以下を問う。</p> <p>(1) 8月に行われる中国浙江省との卓球交流について課題は。また、改善点がある場合には準備フローはどうなるか。</p> <p>(2) 海外の選手をもてなす場合に袋井市らしさも必要だと考えるがどうか。</p> <p>(3) お土産は選手が自国に戻る際に、市にとって袋井をPRするツールになり得る。市内のお土産は海外選手のニーズに応えているか。</p>				
3	<p>理工科大学との協定について</p> <p>本市は現在、市内で唯一の大学機関である静岡理工科大学と包括連携協定を結んでいる。今後の本市のさらなる発展のためにこの協定は重要だと考えるが、改めてその現状を問う。</p> <p>(1) 連絡会議の頻度は。</p> <p>(2) 今後の事業計画及び分科会の設置予定は。</p> <p>(3) 今後20年後、30年後の社会を生きる、現在の学生たちのまちづくり参加は必須だと考えるが具体の取り組みは。</p>				

質問順序	12	議席番号	10	質問者	鈴木弘睦
質問事項・要旨（具体的な質問事項） 《 一括 》					
1	1 1型アレルギー対策 季節性アレルギー性鼻炎・結膜炎対策について (1) スギ・ブタクサ花粉の飛散状況の調査について (2) 近隣市町と協働し現状調査の必要性について (3) 袋井産農産物・特産物のアレルギーに対する緩和効果の研究について				
2	2 サイクルタウン推進への取組 自転車に優しい環境整備について (1) 自転車通勤の推進にあたり具体的な支援策などの考えはあるか。 (2) 主要路線等に自転車走行レーンを整備する考えはあるか。 (3) 観光地巡りなどの事業展開の考えはあるのか。				
3	3 教育現場での新たなICTの導入 教育現場におけるICTの活用と推進について (1) 現在のICTへの取組状況はどのようになっているのか。 (2) 今後のICTへの取組予定はどのようになっているのか。 (3) 今後どのような教育環境を目指しているのか。				
4	4 現在の山名コミュニティハウスの活用 山名コミュニティハウスの今後について (1) 山名コミュニティハウス全体の活用予定はどのようになっているのか。 (2) 山名コミュニティハウス建物の活用予定はどのようになっているのか。 (3) 山名コミュニティハウスのように、市の施設として活用しなくなった施設を、地域の公共施設として使用が可能なのか。				

質問順序	1 3	議席番号	1 2	質問者	高橋美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項） << 一問一答 >>					
1	<p>浜岡原発「規制基準適合性審査申請」について 中部電力は浜岡原発再稼働に向け、4号機の「規制基準適合審査申請」を実施した。これは「浜岡原発再稼働反対」との住民の声を無視するもので断じて許せない。市長の見解を問う。</p> <p>(1) 市長は中電の申請に抗議すべきではないか。 (2) 安全協定に盛り込む内容は現4市協定の内容で十分か。</p>				
2	<p>原子力災害広域避難計画策定について 県の計画策定が遅れ、市の計画策定も遅れている。計画策定の現状と課題について問う。</p> <p>(1) 実施された原子力災害訓練で得た問題点・課題は何か。 (2) 一時避難できる建物、長期避難先確保の見通しはどうか。 (3) 全住民避難に要する時間はどうか。問題は何か。 (4) 要支援者は避難計画に入っているか。</p>				
3	<p>森の力再生事業について 県は「森づくり県民税」で「森の力再生事業」を実施している。計画期間も残り2年となった。市の現状と課題を問う。</p> <p>(1) 袋井市内の採択件数、実績はどうか。 (2) 実施主体育成の必要性をどう考えるか。 (3) 事業の必要性の認識と事業継続について市の考えはどうか。</p>				
4	<p>子ども・子育て支援事業計画策定について 子ども・子育て支援制度は平成27年4月からの実施に向け準備が進められている。市の計画策定について問題点を問う。</p> <p>(1) アンケートの結果はどうか。保育ニーズ（3区分）の予測はどうか。 (2) 保育需要と保育定員の見通しはどうか。 (3) 認可保育園、認定こども園開設の希望はあるか。 (4) 保育料の改定はあるか。 (5) 市立幼稚園を順次幼保園へ移行・民営化するとの計画はどうなるのか。</p>				
5	<p>放課後児童クラブについて 児童福祉法が改正され事業の設備及び運営について、国で定める基準を踏まえ市が条例で定めることになった。市の考えを問う。</p> <p>(1) 国の定める基準に照らして本市の現状に問題はないか。 (2) 対象年齢を拡大する考えはあるか。 (3) 障害のある児童の受け入れの現状、指導員の加配はどうか。</p>				
6	<p>小学校での英語教育推進について 文科省は英語教育改革実施計画を公表した。計画では平成30年度から小学校の外国語活動が教科となる。現状と課題を問う。</p>				

質問順序	13	議席番号	12	質問者	高橋美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一問一答 ›					
6	(1) 文部科学省が示した「グローバル化に対応した英語教育実施計画」を教育長はどう捉えているか。 (2) 袋井市の小学校の外国語活動の現状と成果はどうか。 (3) 英語教育推進の課題はどうか。				

質問順序	1 4	議席番号	2	質問者	岡本幹男
質問事項・要旨（具体的な質問事項） ‹ 一括 ›					
1	市税等収納対策について <ul style="list-style-type: none"> (1) 全庁体制による収納対策を実施しているとされるが、従来、担当課ごとに行っている収納管理を合理化することを検討しているか。 (2) 滞納分の進行管理はどのように行っているか。平成23年度に導入した滞納整理管理システムは、どのような効果があり、実績をあげているのかを伺う。 (3) 徴収率の向上と、税収入の絶対額の確保とのバランスをいかに図っているか。時効中断と執行停止の運用状況について伺う。 (4) 平成24年度は預貯金の差し押さえが件数・金額ともに飛躍的に増加した。財産調査の手法に改善点があったのか。また、あったとして、預貯金以外の他の財産区分への適用はできないか伺う。 (5) 静岡地方税滞納整理機構への委託はどのような基準で行われ、また、実績をあげているのかを伺う。 (6) 市税の口座振替利用率に税区分ごとの差異がある要因は何か。また、利用率向上のために実施している施策について伺う。 				
2	障害者福祉について <ul style="list-style-type: none"> (1) 障害者の住環境を整えるために、グループホームの増設ができないか。 (2) 障害者の生活支援を進めるために、優先調達の増加充実ができないか伺う。 (3) 障害者への社会理解を進めるためにとっている具体的施策は何か。 				
3	袋井市とベトナムとの交流促進について <ul style="list-style-type: none"> (1) 浅羽佐喜太郎記念碑の説明板や、歴史文化館への常設展示など、市内の案内施設の充実を実現できないか。 (2) 中学校の授業や社会人講座などで、歴史遺産としての意義を向上させる施策ができないか伺う。 (3) 人的交流をさらに盛んにする施策について伺う。 				